

第七回「神南小学校建て替え準備委員会」を実施しました

第七回の委員会では、計画に関わる機能ゾーニングや災害時の避難施設としての使い方に関する部分を改めてご説明させて頂き、皆様と意見交換を行いました。第一回から第七回の委員会で頂いたご意見などを踏まえ、次回の第八回委員会では、基本計画段階の計画案として取りまとめたものを提示することをご報告いたしました。

発行年月日：令和5年2月2日
 発行者：渋谷区教育委員会事務局
 住所：〒150-8010 渋谷区宇田川町1番1号4階
 問い合わせ先：電話：03-3463-2795 Mail：sec-gakko-seibi@shibuya.tokyo

R4.12.20 第七回委員会 議題

(1) 新校舎に関する検討について

- ①学校施設の機能ゾーニング (案) について
- ②災害時の避難施設としての使い方に関する検討 (案)

(2) 青山病院跡地仮設校舎(仮称) 基本計画の説明

(3) 意見交換

(2) 青山病院跡地仮設校舎(仮称) 基本計画の説明

青山病院跡地仮設校舎(仮称)の基本計画をご説明しました。外観パースや平面ゾーニング案を元にして、実際の運用をイメージしながら、様々なご意見をいただきました。中でも、教員と児童のコミュニケーションの在り方については、多くの意見交換をすることができました。



仮設校舎外観イメージ図

(1) ①学校施設の機能ゾーニング (案) について / ② 災害時の避難施設としての使い方に関する検討 (案)

各階の機能ゾーニングの考え方を、活用イメージと併せてご説明いたしました。「学ぼう！ commons」等のオープンスペースの考え方や、体育館や特別教室の配置、災害時の避難施設の使い方等についても具体的な意見交換を行いました。

各階の機能ゾーニングの考え方について

職員室の配置
普通教室に近い2階に配置します。児童とのコミュニケーションの促進を図り、運動場を見渡すことができる安心な計画を目指します。

2階機能ゾーニング図

「教えて！ commons」のイメージ
職員室に隣り合ったオープンスペースです。児童が気軽に立ち寄り質問等を行うことができる空間を目指します。

気軽に質問やコミュニケーションが取れる工夫

普通教室のイメージ
一斉学習だけでなく、グループワークや制作活動等、多様な学習の形に対応した教室を目指します。

授業のスタイルに応じた多様な学びの環境

2階機能ゾーニング図

「学ぼう！ commons」のイメージ
教室に隣り合ったオープンスペースです。教室の拡張スペースとして授業で利用する等児童の学びを支える空間を目指します。

児童の主体的な学びを支える空間

4階機能ゾーニング図

※イメージ図は全て渋谷区「新しい学校づくり」整備方針より

避難施設として運用される4階の体育館は 防災備蓄倉庫を近接させる、非常用発電機を使用したEVによる動線の確保等の工夫いたします。

4階機能ゾーニング図

1階機能ゾーニング図

1階には身体の不自由な方やお年寄りの方のための避難施設等を計画いたします。

左図：各階の機能ゾーニングの考え方について / 右図：災害時の1階と4階の利用について

(3) 主な意見交換

Q：神南小は他県の学校と積極的に交流を行っており、その一環で地元の野菜を頂いています。日当たりのよい菜園があれば、植えて自然教育に活かします。屋上菜園を活用した教育を取り入れている学校が他にありますが、新校舎でも採用できませんか。

A：児童の安全性を考慮しながら、屋上菜園の設置について引き続き検討を行います。

Q：緊急車両の出入り口として、既存の東門は残せますか？

A：有事の際の緊急車両用出入り口が確保できるように検討・協議を重ねていきます。

【次回の議題 (予定)】

- ・基本計画 (案) についてのご説明